

はじめに

本ハンドブックは、盲学校理科教育において校庭などにある身近な樹木の観察を実践していただくため、樹木観察のポイントと樹木、校庭管理のポイントを整理したものです。

理科教育においては、小学部3年の「春の生き物」や同4年の「あたたかくなると」、「暑くなると」、「すずしくなると」、「寒くなると」、中学部1年の「いろいろな生物とその共通点」などの単元で、サクラなどの樹木が観察対象とされています。校庭などにある木本類（樹木）は、季節を問わずいつでも観察できるので、盲学校理科教育において貴重な教材です。

ハンドブックに記された内容は、いずれも現場において比較的容易に行うことが可能なものです。

樹木観察には不慣れであっても、本ハンドブックを手に校庭の樹木をみて歩くところから始めてください。児童生徒とともに楽しく有意義な樹木観察が実現できるはずです。